

## 計画の名称

---

高速道路・国道網と周辺幹線道路のアクセス強化による産業や地域活力の向上を図る社会基盤整備

## 計画の期間

---

平成 25 年度 ～ 平成 29 年度（5 年間）

## 計画の目標

---

インターチェンジや、地域高規格道路・直轄国道等の幹線道路から、地域産業拠点等へのアクセスを向上させる道路整備を行い、産業の競争力や成長力を高める。

## 主な事業

---

- ・国道 137 号 吉田河口湖バイパス（富士吉田市新倉～南都留郡富士河口湖町河口）道路改築
- ・（一）割子切石線 中富 IC アクセス（南巨摩郡身延町切石）道路改築

この計画に関する問い合わせ先 [山梨県 県土整備部 道路整備課](#)

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称 : 高速道路・国道網と周辺幹線道路のアクセス強化による産業や地域活力の向上を図る社会基盤整備  
事業主体名 : 山梨県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1) 上位計画等と整合が図られている。 (計画名 社会資本整備重点計画 )	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合が図られている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合が図られている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性、円滑な事業執行の環境	
1) 全体事業費、要素事業の額が適切である。	○
2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○